

競技ルール改正一覧（2021年→2022年）

「中学体育実技」学研教育みらい

2021年12月末現在

(注)下線が改正対象となった点、赤い文字が改正された内容

種目	ページ	改正点・旧ルール	新ルール
陸上競技	84	【主なルール一覧・リレー】 ●バトンパス動作中にバトンを落としたとき ④バトンパスは、受け取る走者にバトンが触れた時点で始まり、受け取る走者の手の中に完全に渡った瞬間に成立する。このバトンパス動作中にバトンを落とした場合は、 <u>前走者、次走者のどちらが拾ってもよい。</u>	④バトンパスは、受け取る走者にバトンが触れた時点で始まり、受け取る走者の手の中に完全に渡った瞬間に成立する。 バトンパスが開始され、バトンパスが完了していない状態でバトン を落とした場合は、 前走者が拾わなくてはならない。バトンパスが完了した後にバトン を落とした場合は、 次走者が拾わなくてはならない。
	84	【主なルール一覧・ハードル走】 次の場合、競技者は失格となる。 ●脚または足が外側にはみ出て、パーよりも低い位置を通ったとき。 ● <u>自分のレーン以外のハードルを跳んだとき。</u> ●わざとハードルを倒したとき (わざとでなければ倒しても失格にはならない)。	次の場合、競技者は失格となる。 ①脚または足が ハードル をはみ出て、パーよりも低い位置を通ったとき。 ②手や体、振り上げ脚の上側でハードルを倒すか移動させたとき。 ③他の走者に影響を与えたり妨害したりする行為で、自分や他の走者のレーンのハードルを倒したり移動させたりしたとき。 ●上記②③以外はハードルを倒しても失格にはならない。
	85	【主なルール一覧・走り幅跳び】 次の場合、1回の無効試技(失敗)となる。 ●踏み切りで、踏み切り線の先に体の一部が触れたときや、跳躍しないで走り抜けたとき。	次の場合、1回の無効試技(失敗)となる。 ●踏み切りで、 足または靴のどこかが踏み切り線の垂直面より前に出たときや、跳躍しないで走り抜けたとき。
	85	【主なルール一覧・走り高跳び・順位の決め方】 ③②で決まらない場合は、 <u>同記録となった高さの一つ前の高さまでの試技数のうち、無効試技数の最も少なかった競技者を勝者とする。2位以下も同様に決める。</u>	③②で決まらない場合は、 同記録となった高さまでの試技数のうち、無効試技数の最も少なかった競技者を勝者とする。2位以下も同様に決める。 (試技数の数え方が、かつての国内ルールでは「同記録となった高さの一つ前の高さまでの試技数」だったが、現在ではほとんどの大会が国際ルールで行われているため、試技数の数え方を、国際ルールの数え方、「同記録となった高さまでの試技数」に変更。)
	85	【主なルール一覧・走り高跳び・順位の決め方】 ※無効試技数の数え方は、国内ルールと国際ルールで異なる。 ●国内ルール…同記録となった高さの前の高さまでの無効試技数で表す。 ●国際ルール…同記録となった高さまでの無効試技数で表す。	(※印以降の下線部の注記を削除。 あわせて、その上の表中の無効試技数を、国際ルールの数え方、つまり「同記録となった高さまでの無効試技数」に変更。 表中:Aの無効試技数を3から 5 に、Bの無効試技数を4から 6 に、Cの無効試技数を4から 6 に、Eの無効試技数を6から 8 に変更。)
バスケットボール	127	【審判の合図・ファウル(反則)があったとき】	(「②ファウルの種類を示す」に、次のファウルを追加。) 「頭をたたく」 合図の動作:頭に触れるまねをする。
ハンドボール	131	【ボールの規格】 ■ボール ●女子・中学男子用/2号球 ●外周/54~56cm ●重さ/325~375g	■ボール(松やにを使用しないボール) ●中学生男子:2号球 (外周/51.5~53.5cm, 重さ/300~325g) ●中学生女子:1号球 (外周/49~51cm, 重さ/290~315g)
卓球	191	【ラケット(ラバー)の色】 ●両面の色は一方が明るい赤、他方は黒としなければならない。	●両面の色は 片方が黒、他方は片方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色 としなければならない。
ソフトテニス	205	【競技場(ダブルスコート)】 アウトコート(コートの外側)の寸法 ・ベースラインの外側…8m以上 ・サイドラインの外側…6m以上	アウトコート(コートの外側)の寸法 ・ベースラインの外側… 6.4m 以上 ・サイドラインの外側… 5m 以上
	205 216	【サービスの呼び方】 第1サービス 第2サービス	ファーストサービス セカンドサービス
ソフトボール	235	【延長戦の呼び方】 タイブレーカー	タイブレイク
柔道	266	【国際柔道連盟試合審判規定・審判員】 ①試合場にかかる審判員は主審1人のみ。 ②試合場そばのテーブルに2名の副審が座り、主審と副審は無線機によりつながっている。副審は、 <u>ジュリー(審判委員)の監督のもと、ケアシステム(映像など)を使用して主審を補佐する。</u>	①試合場にかかる審判員は主審1人のみ。 ②試合場そばのテーブルに2名の副審が座り、主審と副審は無線機によりつながっている。 副審は、無線機を通じて主審に助言する。 (ケアシステムを使用できるのは、試合を担当するスーパーバイザーと審判委員に限られることになったため、副審の役割から除外し、上記の記述に変更。)